

投稿規定について（整形外科バイオマテリアル研究会）

1. 著者及び共著者は整形外科バイオマテリアル研究会の会員であること。
2. 論文構成
 - ① 投稿論文は、原稿 1 部とすべてのデータ（要旨、本文、文献、図表説明、図表）が入った CD-ROM などの電子媒体を添付し送付すること（テキスト保存、使用機種とソフト名を明記）
 - ② 表紙は、日本語と英語で併記：論文名、著者名、共著者名、所属機関名、著者連絡先（郵便番号・住所・所属・電話・FAX・Email アドレス）
 - ③ 300 語前後の英文サマリー
 - ④ 日本語本文：原稿用紙 8 枚程度（3000～3500 字）（図表、写真、文献含む）図表・写真は概ね原稿用紙 1 枚に換算されます。
3. 文体・用語
 - ① 新仮名使い、横書き、平易で簡明な口語体調を基本とし、なるべく当用漢字を用いて下さい。
 - ② 外国人名は原語とし、外来語の一般化しているものはカタカナとする。
 - ③ 学術用語は日本医学会用語集、整形外科学用語集に準拠する。
 - ④ 文中で日本語と外国語を併用する場合は（ ）を付して下さい。
4. 図及び表
 - ① 図表：4 点程度.図はそのまま製版できるような鮮明なものを提出願います。
 - ② デジタルデータを基本とする。できあがりサイズで 350dpi を目安とし、ファイル形式は JPEG、TIFF、EPS のいずれかとする。
 - ③ 電子媒体が無理な場合、大きさは手札またはキャビネとする。写真はパソコンからの通常のプリンタによる印刷は受け付けない。
 - ④ 図、表の引用の場合は出典を明記し、原著者の許諾の有無についてご指示下さい。
5. 文献記載
 - ① 引用文献は本文の引用箇所に見出し番号を付け、和文、英文を区別することなく、その文献が引用された順に並べる。
 - ② 著者が複数の場合は筆頭著者のみを揚げ、その後に「他」、又は「et al.」と書く。
 - ③ 英文の表題は、文頭及び固有名詞以外の文字は全て小文字を使用すること。
 - ④ 雑誌名の省略は、和文誌では各雑誌に指定された略称に従い、欧文雑誌は **Index Medicus** の省略名に従う。

【記載例】

●雑誌

著者名（姓を先に）：表題. 雑誌名（欧文誌では略号のピリオドを省く），巻：始めのペ

ージ-終わりのページ, 発行年 (西暦) .

「和文例」

青木 誠, 他: 自家骨髄細胞混合ハイドロキシアパタイト移植による良性骨腫瘍切除後の骨欠損補填について. 中部整災誌, 38 : 911-912, 1995.

「英文例」

Shimizu K, et al.: Time-dependent changes in the mechanical properties of zirconia ceramic. J Biomed Mater Res, 27: 729-734, 1993.

●単行本

著者名 (姓を先に) : (章表題) . In: (書名) , ed. by (編者名) , 出版社名, 出版地, 頁数 (始めのページ-終わりのページ) , 発行年 (西暦) .

「和文例」

山室隆夫, 他: 整形外科医用材料マニュアル. 金原出版, 東京, 1992.

「英文例」

Yamamuro T.: A-W glass-ceramic: Clinical applications. In: An Introduction to Bioceramics, ed. by Hench L. and Wilson J., World Scientific, Singapore, 89-103, 1993.

6. 論文の採否は整形外科バイオマテリアル研究会幹事が審査し決定する。その際、訂正あるいは書き直しを求める場合がある。
7. 初校は著者が行う。
8. 発表論文は研究会当日事務局受付に提出するか、研究会終了後 3 ヶ月以内に事務局宛書留便等で郵送する。なお、期日に大幅に遅れた場合は、自由投稿論文として受け付ける。自由投稿論文は随時事務局で受け付けるが、当該年度の雑誌掲載とならない場合がある。投稿論文は事務局へ到着した日を受付日、採用が決定した日を受理日とする。
9. その他、ご不明の点は下記の事務局まで、お問い合わせ下さい。
10. 原稿送付先

〒634-8522 奈良県橿原市四条町 840

奈良県立医科大学 整形外科内 TEL;0744-22-3051 FAX; 0744-25-6449

「整形外科バイオマテリアル研究会」事務局宛